

平成24年11月19日

平成 24 年度広島大学中米カリブ事業最終報告会の開催について

広島大学は、平成 22 年度よりドミニカ共和国などの中米カリブ海諸国を対象とした分野融合型の実践的研究を実施し、相手国との協同(共同研究を含む)の基に実践に移すシステムを構築するため工学、環境、教育、農学の観点から研究を行ってきました。

【事業の進捗について】

- 広島大学とドミニカ共和国高等教育科学技術省、サントドミンゴ自治大学との学術交流協定の締結(平成22年3月)
- 広島大学とサントドミンゴ自治大学との間で工学、環境、教育、環境分野における共同研究を開始(平成22年4月~)
- 広島大学にサステナブル・ディベロップメント実践研究センターを設置 (平成22年6月)
- ドミニカ共和国高等教育科学技術省主催の第7回及び第8回科学研究国際会議にて本研究の成果を発表(平成23年6月及び平成24年6月)
- 駐日ドミニカ共和国大使館ベルヘス大使を広島大学に招へいして中米 カリブ事業報告会を実施(平成24年2月)

この度、事業の最終年度を迎えるにあたり駐日ドミニカ共和国大使館ベルへス大使をはじめ関係者の出席を得て、本事業の総括と今後の展望について検討するために下記のとおり最終報告会を実施しますのでお知らせします。

記

日 時: 平成24年11月29日(木) 13:20-17:40 場 所: 広島大学中央図書館ライブラリーホール(東広島キャンパス)

使用言語: 日本語・スペイン語(逐次通訳) プログラム: 本事業の概要・経緯等について

> 駐日ドミニカ共和国大使館ベルヘス大使からの挨拶等 各研究グループ(工学、環境、教育、農学)からの報告

事業の総括、今後の展望

【お問い合わせ先】

教育・国際室国際交流グループ 下田・平野 TEL:082-424-6041/6042 FAX:082-424-6179